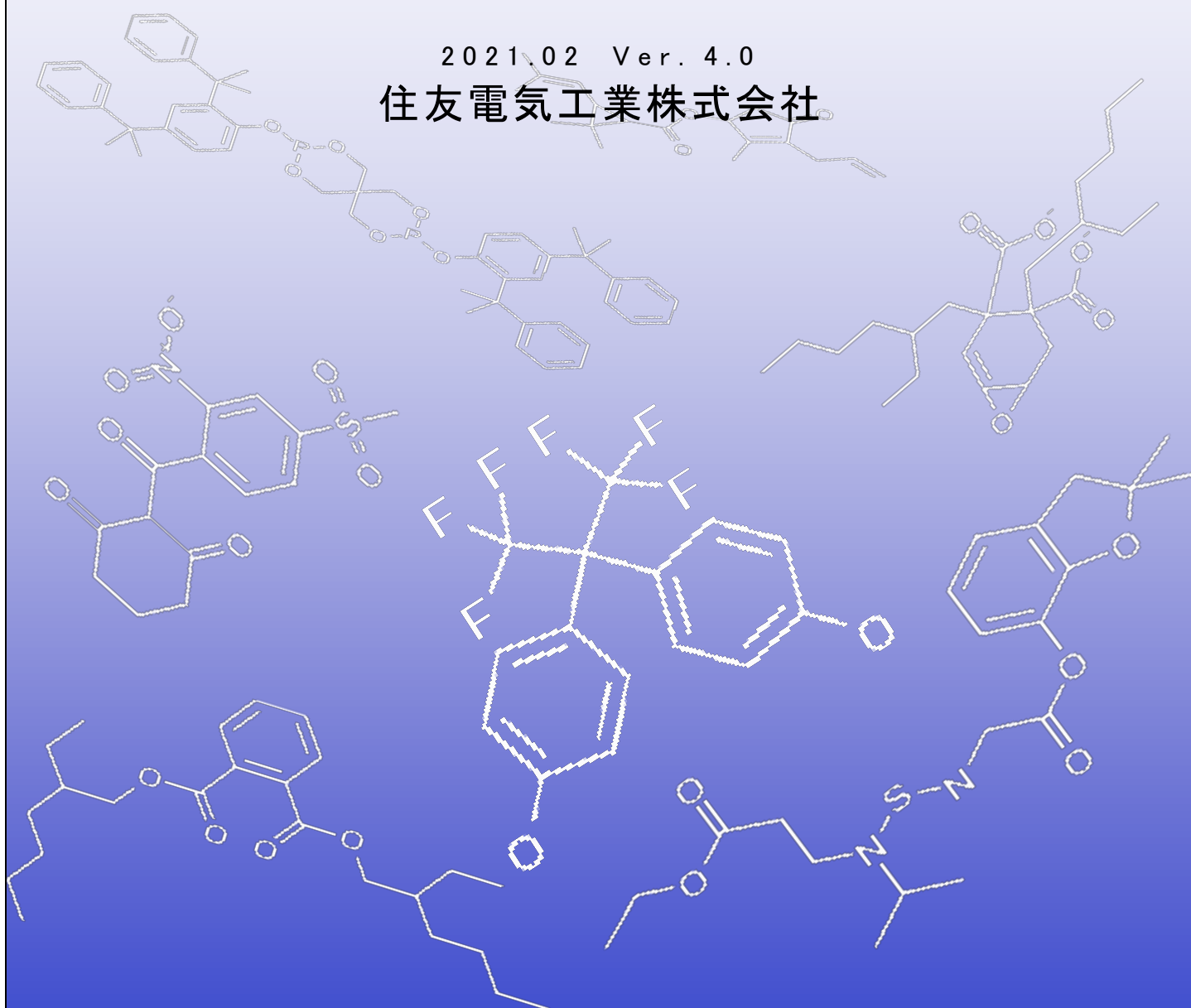


SEI化学物質管理基準

(SEI 購入品グリーン品質ガイドライン附属書-1)

2021.02 Ver. 4.0

住友電気工業株式会社



SEI 化学物質管理基準

住友電気工業株式会社 安全環境部

本基準は「SEI 購入品グリーン品質ガイドライン」の附属書として、SEIグループへの納入品に関する必須条件としてお取引先様に非含有を保証頂く「禁止物質」、含有情報を開示頂く「管理物質」およびSEIグループへの納入品の製造における必須条件として納入品の製造工程での使用を禁止する「使用全廃物質」、ならびに全廃期限および適用除外用途などを以下の通り各別表により定めたものです。

別表1. 禁止物質

別表2. 管理物質

別表3. 製造工程での使用全廃物質

別表4. 管理物質の報告対象濃度判定基準

別表5. 禁止物質の詳細リスト(A01～A24、B01)

別表6. 用語の定義

なお、当社グループでは4つの管理ランクによって、管理すべき化学物質の分類を行っています。参考までに下表に4つの管理ランクについてまとめます。

分類	管理ランク	規制対象		
		物質	混合物	成形品
禁止物質	管理ランクA	●	●	●
	管理ランクB	●	●	—
管理物質	管理ランクC	○	○	○
	管理ランクD	○	○	—

●： 当社グループへの納入品について、閾値を超えた含有は禁止されています。ただし、各法令の適用除外に該当する場合を除きます。なお、除外に該当する場合や閾値以下の含有がある場合は、関連する情報（除外に関する情報、含有情報）を開示頂く必要があります。

○： 当社グループへの納入品について、含有有無、含有量、部位、用途など含有情報を開示頂く必要があります。

また、本基準に示されていない物質/物質群であっても、法的義務が定められている物質/物質群（例：【消防法】危険物、【安衛法】特定化学物質など）については、各法令等の規定を順守し、SEIグループ内においては社内規定（規程集、BR等）に従った管理が必要となりますので、ご留意下さい。

以上、ご理解とご協力をお願いいたします。

<改訂履歴>

■[含有化学物質基準]として

Ver. 2.0a	文書No.	発行年月日
	環 13-003	2013.11.01
改訂内容 および理由	<ul style="list-style-type: none"> ・禁止物質、管理物質などの用語の定義を追加。 ・各法令の除外規定について本基準から削除し、各法令の条項への参照を追加。 ・管理ランクをA～Dの4段階に分け、ランクA、Bを禁止物質、ランクC、Dを管理物質とした。 ・欠失していた脚注を追加。 ・PCB類およびPCT類を分離し、PCB類、PCT類として独立。 ・特定ベンゾトリアゾール(A21)を禁止物質に追加。 ・化審法・第一種特定化学物質(A22)および安衛法・製造禁止物質(A23)を管理物質から禁止物質に変更。 ・用語の定義を追加。 ・変更点詳細は、別添の「化学物質管理基準Ver.1.0→Ver.2.0変更点」参照。 (Ver2.0→Ver2.0aの変更点) ・ジオクチル化合物を禁止物質に加えるため、A07「ジブチルスズ化合物」をA07「ジブチルスズ化合物およびジオクチルスズ化合物」とした。 ・A06「トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)」をREACH規則の附属書XVIIの規制内容に従い、A06「三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)」に変更した。 	
Ver. 3.0a	文書No.	発行年月日
	環 19-001	2019.04.10
改訂内容 および理由	<ul style="list-style-type: none"> ・別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物および成形品への含有禁止)に特定フタル酸エステル類4物質をA16として追加、以降番号を変更した。 ・JAMP MSDSplus/AISの2018年6月終了を織り込み、別表2-1管理ランクCの管理対象物質をchemSHERPA管理対象基準から選定し、併せて注釈※1、※2の内容も更新した。 ・別表2-2の注釈※8の環境省の資料を関連法規「地球温暖化対策の推進に関する法律」および「同法施行令」にリンクも含め差し替えた。 ・別表4. 管理ランクC管理物質を「chemSHERPA管理対象物質」に変更したので、報告対象濃度判定基準を「chemSHERPA製品含有化学物質情報利用ルール」に合わせ、加えて注釈※10の内容も更新した。 ・別表5-A1、A4の表中、主な法令「Dir2006/66/EC(EU 電池指令)」に「Dir2013/56/EU(EU 改正電池指令)」を併記した。 ・別表5-A01～04、08、09の表中、主な法令「資源有効利用促進法(J-Moss)」を他の表記と合わせ「J-MOSS(JIS C 0950)」とした。 ・別表5-A2～4、A13収載物質の幾つかについて、EC No.記載を追加した。 ・別表5-A03の炭酸水酸化鉛(CAS RN 13009-77-3)は、Deleted CAS RN.につき削除した。 ・別表5-A04の塩化第二水銀(CAS RN.33631-63-9)は、当該物質とCAS RN.が整合しない為、削除した。 ・別表5-A12の塩素数を化審法改正に合わせ(塩素数が2以上のものに限る)に改訂した。 ・別表5-A16として管理物質A16に該当するフタル酸エステル類4物質を追加、以降別表番号を変更した。 ・別表5-A19については、モントリオール議定書の内容に合わせ記載順と物質名、CAS RNを見直した。 <p>(Ver3.0→Ver3.0aの変更点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誤植訂正 2/22ページ 下から2行目:規定集⇒規程集 ・誤植訂正 21/22ページ 別表5-A24:労安法⇒安衛法 	

Ver. 4.0	文書No.	発行年月日
	環 20-018	2021.02.26
改訂内容 および理由	<ul style="list-style-type: none"> ・別表1-1. A13の物質/物質群名をポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数10-13)に変更 ・別表1-1. A15としてペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩およびPFOA関連物質を追加、以降番号を変更 ・別表1-2. B01の物質/物質群名を揮発性有機化合物に変更 ・別表2-1. に「EU 医療機器規則(MDR) (EU) 2017/745 Annex I 10.4化学物質」を追加 ・注釈※3としてEU 改正廃棄物枠組指令(WFD)にて義務付けられるSCIPデータベース登録に必要な情報の開示の記載を追加し、以降注釈番号を変更 ・別表2-2. に「【オゾン層保護法】: 特定物質代替物質」を追加し、「【地球温暖化対策推進法】: 温室効果ガス」と合わせD02を新設、それ以外をD01とし再編 ・注釈※9として関連条約「オゾン層保護に関するウィーン条約」モントリオール議定書 附属書F グループI 及びグループIIを追加 ・別表3. 製造工程での使用全廃物質を再編集し、適用除外内容を更新 ・注釈※10からJAMP MSDSplus/AISを削除、JAMA/JAPIAをJAPIA統一データシートに変更 ・別表5-A1～A4の表中、主な法令「Dir94/62/EC(EU包装材指令)」に「Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)」を併記 ・別表5-A05の表中、物質名を「ビス(トリブチルスズ)=オキシド」とし規制内容(内容・用途)を「意図的使用禁止」に変更 ・別表5-A06 三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)の収載物質を見直し、 ビス(トリブタン-1-イルスタンニル)=ブタ-2-エンジオアート(CAS RN 24291-45-0)を追加 ビス(トリブチルスズ)=2,3-ジブロモスクシナート(CAS RN 56323-17-2)を追加 トリブチルスズ=クロリドからCAS RN 7342-38-3を削除 ・別表5-A10を実態に合わせ「ポリ塩化ビフェニル(PCB)類および特定代替品」に変更 ・別表5-A13の表中、物質名を「ポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数10～13)」とし、主な法令のEU RREACH規則附属書XVII(制限物質)をEU POPs規則に変更 ・別表5-A15として「ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩およびPFOA関連物質」を追加し以降番号を変更 ・別表5-A19 オゾン層破壊物質に下記物質を追加 B-I 1-クロロ-1,1,2,2,3,3,3-ヘプタフルオロプロパン(CFC-217)(CAS RN 422-86-6) C-II 2-ブromo-1,1-ジフルオロエタン(CAS RN 359-07-9) ・別表5-A23 化審法第一種特定化学物質に下記物質を追加 2,2,2-トリクロロ-1-(2-クロロフェニル)-1-(4-クロロフェニル)エタノール (別名 o,p'-ジコホル)(CAS RN 10606-46-9) ・注釈※17として「2021年4月に化審法第一種特定化学物質追加される予定」を付記 ・別表5-B01を「揮発性有機化合物(土壌汚染対策法・第1種特定有害物質)」に変更 クロロエチレン(別名 塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)(CAS RN 75-01-4)追加 cis-1,2-ジクロロエチレンを1,2-ジクロロエチレンに変更しtrans体のCAS RNを付加 1,3-ジクロロプロペン(別名 D-D)にZ体、E体のCAS RNを付加 ベンゼン(CAS RN 71-43-2)を追加 	

(過去(Ver.2.0以前)の改訂履歴については、「SEI 購入品グリーン品質ガイドライン」参照)

別表 1. 禁止物質

SEIグループとしての禁止物質を別表 1-1～1-2にまとめます。なお、別表 1-1は、管理ランクA(物質、混合物、成形品への含有が禁止されている物質)を、また、別表 1-2は、管理ランクB(物質、混合物への含有が禁止されている物質)をそれぞれまとめています。なお、閾値や対象用途等詳細については、各物質群毎に別表 5を参照して下さい。また、各製品を対象とする法令の除外用途などが適用可能な場合については、そちらに従うものとします。

別表 1-1. 管理ランクA(物質、混合物および成形品への含有禁止)

No.	大分類	物質／物質群名	物質の詳細
A01	金属及び 金属化合物	カドミウム／カドミウム化合物	別表 5-A01 参照
A02		六価クロム化合物	別表 5-A02 参照
A03		鉛／鉛化合物	別表 5-A03 参照
A04		水銀／水銀化合物	別表 5-A04 参照
A05		ビス(トリブチルスズ)＝オキシド	別表 5-A05 参照
A06		三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)	別表 5-A06 参照
A07		ジブチルスズ化合物およびジオクチルスズ化合物	別表 5-A07 参照
A08	ハロゲン系 有機化合物	ポリ臭化ビフェニル(PBB)類	別表 5-A08 参照
A09		ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)類	別表 5-A09 参照
A10		ポリ塩化ビフェニル(PCB)類および特定代替品	別表 5-A10 参照
A11		ポリ塩化ターフェニル(PCT)類	別表 5-A11 参照
A12		ポリ塩化ナフタレン(塩素数が2以上のものに限る)	別表 5-A12 参照
A13		ポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数 10-13)	別表 5-A13 参照
A14		ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩	別表 5-A14 参照
A15		ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および PFOA 関連物質	別表 5-A15 参照
A16	その他	特定フタル酸エステル類	別表 5-A16 参照
A17		アスベスト類	別表 5-A17 参照
A18		特定アミンを形成する一部のアゾ染料・顔料(織物および革製品用途のみ)	別表 5-A18 参照
A19		オゾン層破壊物質	別表 5-A19 参照
A20		放射性物質	別表 5-A20 参照
A21		ジメチルフマレート(DMF)	別表 5-A21 参照
A22		特定ベンゾトリアゾール	別表 5-A22 参照
A23		化審法で第一種特定化学物質に指定されている物質／物質群で、本基準の別表 1に特定の物質／物質群として示されていない物質／物質群	別表 5-A23 参照
A24		労働安全衛生法で製造が禁止される物質等として指定されている物質／物質群で、本基準のランクAに指定されていない物質／物質群(安衛法 政令第十六条第一項で定められた物質)	別表 5-A24 参照

別表 1-2. 管理ランクB(物質、混合物への含有禁止)

No.	物質／物質群名	物質の詳細
B01	揮発性有機化合物(土壌汚染対策法 第 1 種 特定 有害 物質)	別表 5-B01 参照

別表2. 管理物質

SEIグループとして、管理物質を別表2-1～2-2に示します。なお、別表2-1は、管理ランクC(物質、混合物、成形品中の含有情報が必須である物質)を、また、別表2-2は、管理ランクD(物質、混合物中の含有情報が必須である物質)をそれぞれ示しています。なお、別表2に含まれる物質であっても、本基準の管理ランクAまたはBに指定される物質につきましては、そちらを優先させることとします。

含有情報の開示要否に関する閾値の考え方については、別表4を参照して下さい。

別表2-1. 管理ランクC(物質、混合物および成形品の含有情報の開示が必須)

No.	対象	内容	備考
C01	chemSHERPA 管理対象 物質※1、※2	日本 化審法 第一種特定化学物質	本基準で ランク A もしくはラ ンク B に 指定され ている物 質/物質 群を除く
		米国 有害物質規制法 (Toxic Substances Control Act : TSCA) 使用禁止または制限の対象物質 (第 6 条)	
		EU ELV 指令 2011/37/EU	
		EU RoHS 指令 2011/65/EU ANNEX II	
		EU POPs 規則 (EC) No 850/2004 ANNEX I	
		EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 Candidate List of SVHC for Authorisation (認可対象候補物質) および ANNEX XIV (認可対象物質) ※3	
		EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 ANNEX XVII (制限対象物質)	
		EU 医療機器規則(MDR) (EU) 2017/745 Annex I 10.4 化学物質	
		Global Automotive Declarable Substance List (GADSL)	
		IEC 62474 DB Declarable substance groups and declarable substances	

※1: chemSHERPA 管理対象物質は、対象となる法令や附属書の改正に伴い、適宜更新されます。確認にあたってはデータ作成支援ツール (chemSHERPA-CI/-AI) の最新版を使用して下さい。

管理対象物質リスト(有償)は、上記 JAMP のサイトにて提供されております。

chemSHERPA データ作成支援ツール <https://chemsherpa.net/chemSHERPA/tool/>

※2: 化審法 第一種特定化学物質等は、chemSHERPA では管理対象物質となっていますが、本基準では全て管理ランクA(物質、混合物、成形品への含有禁止)に属します。別表 2-1 で「C01」を「chemSHERPA 管理対象物質」としてありますが、成形品への含有を認めるものではありません。

※3: EU 改正廃棄物枠組み指令(WFD) (EU) 2018/851 にて成形品やその複合品に含有される懸念物質(SCIP)データベースへの登録が義務付けられている REACH 規則の SVHC を含有する成形品等については、登録に必要な情報の開示も必要です。

改正廃棄物枠組み指令 (EU)2018/851

<https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/PDF/?uri=CELEX:32018L0851&from=EN>

廃棄物枠組み指令 2008/98/EC

<https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/PDF/?uri=CELEX:32008L0098&from=EN>

ECHA SCIP データベース

<https://echa.europa.eu/scip>

別表2-2. 管理ランクD(物質、混合物の含有情報の開示が必須)

No.	内容	備考
D01※4	【毒劇法】: 劇物※5	本基準のランク A、B もしくはランク C に指定されている物質については、それを優先する
	【化管法(PRTR法)】: 第一種、第二種指定化学物質※6	
	【安衛法】: ラベル表示・SDS 交付義務物質※7	
D02	【地球温暖化対策推進法】: 温室効果ガス※8	
	【オゾン層保護法】: 特定物質代替物質※9	

※4: SDSによる含有情報の開示が必要です。

※5: 厚生労働省 毒物及び劇物取締法 劇物
<http://www.nihs.go.jp/law/dokugeki/geki.html>

※6: 経済産業省 化学物質排出把握管理促進法 SDS制度 対象化学物質
http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/msds/2.html

※7: 厚生労働省 労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(通知対象物)
<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds/gmsds640.html>

※8: 環境省 温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度
 関連法規「地球温暖化対策法」および「同法施行令」
 法第二条第三項および施行令第二条ならびに第三条
<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/law>

※9: 経済産業省 オゾン層保護法 特定物質代替物質
 関連条約「オゾン層保護に関するウィーン条約」
 モントリオール議定書 附属書F グループI 及びグループII
https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/ozone/files/outline/Annex_F.pdf

別表3. 製造工程での使用全廃物質(オゾン層保護法 特定物質、モントリオール議定書附属書 A~C、E)

No.	物質群名	モントリオール 議定書 物質グループ	適用除外
1	クロロフルオロカーボン(CFC)	A-I	・空調機等冷凍機溶媒(C-Iのみ) ・モントリオール議定書の除外規定 に該当する用途
2	ハロン	A-II	
3	その他クロロフルオロカーボン(CFC)	B-I	
4	四塩化炭素	B-II	
5	1,1,1-トリクロロエタン	B-III	
6	ハイドロクロロフルオロカーボン(HCFC)	C-I	
7	ハイドロブromoフルオロカーボン(HBFC)	C-II	
8	ブromokロロメタン	C-III	
9	臭化メチル	E-I	

別表4. 管理物質の報告対象濃度判定基準

(chemSHERPA 製品含有化学物質情報 利用ルール[1.4 版]より引用)^{※10}

- 成分情報の伝達基準は、下表に示す通りとする。化学品の場合は製品当たりの重量濃度に対して、成形品の場合は材料当りの重量濃度に対して適用される。
- サプライチェーン全体での製品含有化学物質管理に必要な情報伝達のために、成分情報の伝達における chemSHERPA の自主基準として、0.1wt%の閾値を設定する。

法規制等の規定する閾値		管理対象物質の含有濃度	成分情報の伝達の要否
法規制等の対象用途に用いられることが明らかな場合、及び用途が不明の場合	法規制等の規定する閾値＞0.1wt%	法規制等が含有を制限する濃度以上	当該化学物質を含む成分情報の伝達を必須とする。
		chemSHERPA の自主基準0.1wt%以上、かつ法規制等が含有を制限する濃度未満	当該化学物質を含む成分情報を、chemSHERPA の自主基準に基づいて伝達する。
		chemSHERPA の自主基準0.1wt%未満	当該化学物質の情報伝達は不要とする。任意の伝達が可能。
	法規制等の規定する閾値≤0.1wt%	法規制等が含有を制限する濃度以上	当該化学物質を含む成分情報の伝達を必須とする。
		法規制等が含有を制限する濃度未満	当該化学物質の情報伝達は不要とする。任意の伝達が可能。
法規制等の対象用途に用いられないことが明らかな場合		chemSHERPA の自主基準0.1wt%以上	当該化学物質を含む成分情報を、chemSHERPA の自主基準に基づいて伝達する。
		chemSHERPA の自主基準0.1wt%未満	当該化学物質の情報伝達は不要とする。任意の伝達が可能。

(注記) 上表における法規制等の規定する閾値とは、管理対象基準として選定した法規制等が、当該化学物質の含有を制限する閾値とする。含有制限の閾値が複数ある場合には、原則、最も低い値が適用される。

- 法規制等の対象用途に用いられるか否かによる情報伝達の要否の判断は、製品の供給者が行うこと。可能であれば B2B において、その判断結果を製品の供給先と共有することが望ましい。製品の供給者が製品の用途を判断できない場合は、用途不明となる。

(注記 1) 法規制等の対象用途に用いられないことが明らかな場合の例として、製品の供給先における用途が当該用途と異なることを供給先とのコミュニケーション等で把握している場合や、当該用途以外の使用に用途を限定して製品を供給する場合等が考えられる。

(注記 2) 日本の「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」(以下、化審法と記載する)については、原則として規定する閾値“0”と考える。化審法に基づく管理対象物質を非意図的に含有する場合は、BAT(Best Available Technology)又は経済産業省が認めた自主管理値未滿の場合は、その旨をコメント欄に記入するなどして伝達する。規定する閾値は“0”の場合、「規定する閾値以上含有」とは少しでも含まれることを意味し、「規定する閾値未滿含有」は含まれないことを意味する。化審法に基づく管理対象物質の意図的添加は、全て第一種特定化学物質として規制され実質的に製造禁止である。

※10: JAPIA 統一データシート、IMDS など chemSHERPA 以外の情報伝達ツールを使用する場合は、それらの指定に従うこととします。

別表5 禁止物質の詳細リスト

- ・以下のリストは該当する物質や情報のすべてを網羅しているものではなく、CAS 登録番号®/EC 番号の付いている化学物質や代表的な情報を例示したものです。
- ・関係する法令が改定された場合は、最新の法令に従うものとします。
- ・各製品を対象とする法令の除外用途などが適用可能な場合については、そちらに従うものとします。詳しくは製品仕様および／もしくは各法令による要求内容をご参照下さい。

別表5-A01 カドミウム／カドミウム化合物

規制内容		主な法令
内容	用途	
100ppm 超の含有禁止※11	包装材	<ul style="list-style-type: none"> ・Dir94/62/EC(EU 包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
20ppm の含有禁止	携帯型電池および蓄電池	<ul style="list-style-type: none"> ・Dir2006/66/EC(EU 電池指令) ・Dir2013/56/EU(EU 改正電池指令)
100ppm 超(乾燥状態)の含有禁止	上記以外(樹脂(ゴム含む)、塗料、インキ、顔料、染料等については、乾燥状態での濃度が対象)	<ul style="list-style-type: none"> ・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令、ELV 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
物質名		CAS RN.
カドミウム		7440-43-9
酸化カドミウム		1306-19-0
硫化カドミウム		1306-23-6
塩化カドミウム		10108-64-2
硫酸カドミウム		10124-36-4
その他のカドミウム化合物		-

別表5-A02 六価クロム化合物

規制内容		主な法令
内容	用途	
100ppm 超の含有禁止※11	包装材	<ul style="list-style-type: none"> ・Dir94/62/EC(EU包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
1000ppm 超の含有禁止	上記以外	<ul style="list-style-type: none"> ・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令、ELV 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
物質名	EC No.	CAS RN
酸化クロム(VI)	215-607-8	1333-82-0
クロム酸バリウム	233-660-5	10294-40-3
クロム酸カルシウム	237-366-8	13765-19-0
クロム酸鉛(II)	231-846-0	7758-97-6
硫酸モリブデン酸クロム酸鉛	235-759-9	12656-85-8
ピグメントイエロー 34	215-693-7	1344-37-2
クロム酸ナトリウム	231-889-5	7775-11-3
重クロム酸ナトリウム	234-190-3	10588-01-9
クロム酸ストロンチウム	232-142-6	7789-06-2
重クロム酸カリウム	231-906-6	7778-50-9
クロム酸カリウム	232-140-5	7789-00-6
クロム酸亜鉛(II)	236-878-9	13530-65-9
その他の六価クロム化合物	-	-

別表 5-A03 鉛／鉛化合物

規制内容		主な法令
内容	用途	
100ppm 超の含有禁止※11	包装材	・Dir94/62/EC(EU 包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
300ppm 超の含有禁止、もしくは意図的添加禁止	電線被覆の最外層	・US(CA) Proposition65
1000ppm 超の含有禁止	上記以外	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令、ELV 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
物質名	EC No.	CAS RN
鉛	231-100-4	7439-92-1
硫酸鉛(II)	231-198-9	7446-14-2
炭酸鉛	209-943-4	598-63-0
クロム酸鉛(II)	231-846-0	7758-97-6
硫酸モリブデン酸クロム酸鉛	235-759-9	12656-85-8
炭酸水酸化鉛(亜炭酸鉛)	215-290-6	1319-46-6
酢酸鉛	206-104-4	301-04-2
酢酸鉛(II)、三水和物	612-031-2	6080-56-4
リン酸鉛	231-205-5	7446-27-7
セレン化鉛	235-109-4	12069-00-0
酸化鉛(IV)	215-174-5	1309-60-0
酸化鉛(II,IV)	215-235-6	1314-41-6
硫化鉛(II)	215-246-6	1314-87-0
酸化鉛(II)	215-267-0	1317-36-8
塩基性炭酸鉛(II)	215-290-6	1319-46-6
リン酸鉛(II)	231-205-5	7446-27-7
ピグメントイエロー 34	215-693-7	1344-37-2
チタン酸鉛(II)	235-038-9	12060-00-3
硫酸鉛	239-831-0	15739-80-7
三塩基性硫酸鉛	235-380-9	12202-17-4
ステアリン酸鉛	214-005-2	1072-35-1
その他鉛化合物	—	—

別表5-A04 水銀／水銀化合物

規制内容		主な法令
内容	用途	
100ppm 超の含有禁止※11	包装材	・Dir94/62/EC(EU 包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
5ppm 超の含有禁止	電池および蓄電池	・Dir2006/66/EC(EU 電池指令) ・Dir2013/56/EU(EU 改正電池指令)
1000ppm 超の含有禁止	上記以外	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
物質名	EC No.	CAS RN
水銀	231-106-7	7439-97-6
塩化水銀(II)	231-299-8	7487-94-7
硫酸水銀(II)	231-992-5	7783-35-9
硝酸水銀(II)	233-152-3	10045-94-0
酸化水銀(II)	244-654-7	21908-53-2
硫化水銀(II)	215-696-3	1344-48-5
その他の水銀化合物	-	-

※11: 包装を構成する各均質材料(例えば、樹脂、インキ、塗料)で、鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの重金属含有量の合計が 100ppm 未満

別表5-A05 ビス(トリブチルスズ)＝オキシド

規制内容 (内容・用途)		主な法令
意図的使用禁止※12		・化審法(第一種特定化学物質) ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	EC No.	CAS RN
ビス(トリブチルスズ)＝オキシド (TBTO)	200-268-0	56-35-9

※12: 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値があれば、その値を超える含有は禁止です。
 [例: トランス油(<0.5ppm。PCB 特措法による)、有機顔料(<BAT レベル^(注)(経産省にて検討中)、その他の物品(<50ppm。POP's 条約による)]
 一方、含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止です。
 (注) "best available technology" の略で、「技術的に最善の手段」の意味。「BAT レベル」とは、現在の最高技術で得られる最低の濃度という意味で、有害不純物の暫定的な濃度閾値として使われます。

別表5-A06 三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)

規制内容	主な法令
1000ppm 超の含有禁止※13	・化審法(第二種特定化学物質) ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	CAS RN
トリフェニルスズ=N,N'-ジメチルジチオカルバマート	1803-12-9
トリフェニルスズ=フルオリド	379-52-2
トリフェニルスズ=アセタート	900-95-8
トリフェニルスズ=クロリド	639-58-7
トリフェニルスズ=ヒドロキシド	76-87-9
トリフェニルスズ脂肪酸塩(C=9~11)	18380-71-7 18380-72-8 47672-31-1 94850-90-5
トリフェニルスズ=クロロアセタート	7094-94-2
トリブチルスズ=メタクリラート	2155-70-6
ビス(トリブチルスズ)=フマラート	6454-35-9
ビス(トリブタン-1-イルスタンニル)=ブタ-2-エンジオアート	24291-45-0
トリブチルスズ=フルオリド	1983-10-4
ビス(トリブチルスズ)=2,3-ジブロモスクシナート	31732-71-5 56323-17-2
トリブチルスズ=アセタート	56-36-0
トリブチルスズ=ラウラート	3090-36-6
ビス(トリブチルスズ)=フタラート	4782-29-0
アルキル=アクリラート、メチル=メタクリラート、およびトリブチルスズ=メタクリラートの共重合物(アルキル;C=8)	67772-01-4
トリブチルスズ=スルファマート	6517-25-5
ビス(トリブチルスズ)マレアート	14275-57-1
トリブチルスズ=クロリド	1461-22-9
トリブチルスズ=シクロペンタンカルボキシラートおよびその類縁化合物(トリブチルスズ=ナフテン酸)の混合物	85409-17-2
トリブチルスズ=1,2,3,4,4a,4b,5,6,10,10a-デカヒドロ-7-イソプロピル-1,4a-ジメチル-1-フェナントレンカルボキシラート及びその類縁化合物(トリブチルスズ=ロジンソルト)の混合物	26239-64-5
その他の三置換有機スズ化合物 (注: REACH 規則の制限による要求なので、化審法は対象外)	—

別表5-A07 ジブチルスズ化合物およびジオクチルスズ化合物

規制内容 (内容・用途)	主な法令
1000ppm 超の含有禁止※13	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	CAS RN
ジブチルスズオキシド	818-08-6
ジブチルスズジアセタート	1067-33-0
ジブチルスズジラウレート	77-58-7
ジブチルスズマレアート	78-04-6
その他のジブチルスズ化合物	—
ジオクチルスズオキシド	870-08-6
ジオクチルスズビス(イソオクチルチオグリコール酸エステル)	26401-97-8
ジオクチルスズマレアート(略称 DOTM)	16091-18-2
ジブチルスズビス(イソオクチルチオグリコール酸エステル)	25168-24-5
その他のジオクチルスズ化合物	—

※13: 濃度については、金属スズ換算重量

別表 5-A08 ポリ臭化ビフェニル(PBB)類

規制内容 (内容・用途)	主な法令
1000ppm 超の含有禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・化審法(第一種特定化学物質) ・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
物質名	CAS RN
ポリ臭化ビフェニル類	59536-65-1
ジブロモビフェニル	92-86-4
2-ブロモビフェニル	2052-07-5
3-ブロモビフェニル	2113-57-7
4-ブロモビフェニル	92-66-0
トリブロモビフェニル	59080-34-1
テトラブロモビフェニル	40088-45-7
ペンタブロモビフェニル	56307-79-0
ヘキサブロモビフェニル	59080-40-9
ヘキサブロモ-1,1'-ビフェニル	36355-01-8
ファイアーマスター FF-1 (Firemaster FF-1)	67774-32-7
ヘプタブロモビフェニル	35194-78-6
オクタブロモビフェニル	61288-13-9
ノナブロモ-1,1'-ビフェニル	27753-52-2
デカブロモビフェニル	13654-09-6

別表 5-A09 ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)類

規制内容 (内容・用途)	主な法令
1000ppm 超の含有禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・化審法(第一種特定化学物質) ・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
物質名	CAS RN
ブロモジフェニルエーテル	101-55-3
ジブロモジフェニルエーテル	2050-47-7
トリブロモジフェニルエーテル	49690-94-0
テトラブロモジフェニルエーテル	40088-47-9
ペンタブロモジフェニルエーテル(注:市販の PeBDPO は、 種々の臭素化ジフェニルオキシドを含む複雑な反応混合物で ある)	32534-81-9 (商用銘柄の PeBDPO に使用される CAS RN)
ヘキサブロモジフェニルエーテル	36483-60-0
ヘプタブロモジフェニルエーテル	68928-80-3
オクタブロモジフェニルエーテル	32536-52-0
ノナブロモジフェニルエーテル	63936-56-1
デカブロモジフェニルエーテル	1163-19-5

別表5-A10 ポリ塩化ビフェニル(PCB)類および特定代替品

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止※12	・化審法(第一種特定化学物質) ・PCB 特別措置法 ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	CAS RN
ポリ塩化ビフェニル類(全ての異性体および同族体)	1336-36-3
モノメチルテトラクロロジフェニルメタン(Ugilec 141)	76253-60-6
モノメチルジクロロジフェニルメタン(Ugilec 121, Ugilec 21)	81161-70-8
モノメチルジプロモジフェニルメタン(DBBT)	99688-47-8

別表5-A11 ポリ塩化ターフェニル(PCT)類

規制内容 (内容・用途)	主な法令
50ppm 超の含有禁止	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	CAS RN
PCT (ポリ塩化ターフェニル) (全ての異性体および同族体)	61788-33-8

別表5-A12 ポリ塩化ナフタレン(塩素数が2以上のものに限る)

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止※12	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則
物質名	CAS RN
ポリ塩化ナフタレン	70776-03-3
その他のポリ塩化ナフタレン	—

別表5-A13 ポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数10-13)

規制内容 (内容・用途)	主な法令	
意図的使用禁止※12	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則	
物質名	EC No.	CAS RN
クロロアルカン C10-13	287-476-5	85535-84-8
クロロアルカン C10-12	600-857-6	108171-26-2
クロロアルカン C12-13	—	71011-12-6
クロロアルカン	263-004-3	61788-76-9
その他の短鎖型塩化パラフィン	—	—

別表 5-A14 ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩

規制内容	主な法令	
意図的使用禁止※12	・化審法(第一種特定化学物質) ・POP's 条約	
物質名	CAS RN	
ペルフルオロオクタンスルホン酸塩(PFOS) C ₈ F ₁₇ SO ₂ X (X は O RNR または他の誘導体)	—	
ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)	1763-23-1	
カリウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	2795-39-3	
ナトリウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	4021-47-0	
アンモニウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	29081-56-9	
リチウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	29457-72-5	
テトラエチルアンモニウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	56773-42-3	
2,2'-イミノジエタノールとペルフルオロオクタン-1-スルホン酸の化合物(1:1)	70225-14-8	
ピペリジン-1-イウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	71463-74-6	
マグネシウム＝ビス(ペルフルオロオクタン-1-スルホナート)	91036-71-4	
ジデカン-1-イル(ジメチル)アンモニウム＝ペルフルオロオクタン-1-スルホナート	251099-16-8	

別表 5-A15 ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および PFOA 関連物質

規制内容	主な法令	
PFOA とその塩: 25ppb 超の含有禁止 PFOA 関連物質: 1000ppb 超の含有禁止 以下は適用除外とする ・C=6 以下のフッ素化合物製造中に生じる 20ppm 以下の PFOA 関連物質 ・PTFE 微粉末中に存在する 1000ppb 以下の PFOA 及びその塩	・EU POP's 規則 ・POP's 条約	
物質名	CAS RN	
ペルフルオロオクタン酸(PFOA)	335-67-1	
カリウム＝ペンタデカフルオロオクタノアート	2395-00-8	
ナトリウム＝ペンタデカフルオロオクタノアート	335-95-5	
アンモニウム＝ペンタデカフルオロオクタノアート	3825-26-1	
銀(1+)＝ペンタデカフルオロオクタノアート	335-93-3	
ペンタデカフルオロオクタン酸メチル	376-27-2	
ペンタデカフルオロオクタン酸エチル	3108-24-5	
ペンタデカフルオロオクタン酸フルオリド	335-66-0	
その他のペルフルオロオクタン酸塩	—	
その他のペルフルオロオクタン酸関連物質	—	

別表 5-A16 特定フタル酸エステル類

規制内容 (内容・用途)	主な法令	
1000ppm 超の含有禁止	・EU RoHS 指令	
物質名	EC No.	CAS RN
フタル酸ジエチルヘキシル(DEHP)	204-211-0	117-81-7
フタル酸ジブチル(DBP)	201-557-4	84-74-2
フタル酸ベンジルブチル(BBP)	201-622-7	85-68-7
フタル酸ジイソブチル(DIBP)	201-553-2	84-69-5

別表5-A17 アスベスト類

規制内容（内容・用途）	主な法令
意図的使用禁止かつ 1000ppm 超の含有禁止	・大気汚染防止法(特定粉じん) ・安衛法(製造禁止物質) ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	CAS RN
アスベスト類	1332-21-4
アクチノライト	77536-66-4
アモサイト (Grunerite)	12172-73-5
アンソフィライト	77536-67-5
クリソタイル	12001-29-5 132207-32-0
クロシドライト	12001-28-4
トレモライト	77536-68-6

別表5-A18 特定アミンを形成する一部のアゾ染料・顔料(繊維および革製品用途のみ)

規制内容（内容・用途）	主な法令
30ppm 超の含有禁止(特定アミンとして)	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名 ^{※14}	CAS RN
4-アミノビフェニル	92-67-1
ベンジジン	92-87-5
4-クロロ-2-メチルアニリン	95-69-2
2-ナフチルアミン 91-59-8	91-59-8
o-アミノアゾトルエン	97-56-3
5-ニトロ-o-トルイジン	99-55-8
p-クロロアニリン	106-47-8
2,4-ジアミノアニソール	615-05-4
4,4'-メチレンジアニリン	101-77-9
3,3'-ジクロロベンジジン	91-94-1
3,3'-ジメトキシベンジジン	119-90-4
3,3'-ジメチルベンジジン	119-93-7
4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	838-88-0
6-メトキシ-m-トルイジン	120-71-8
4,4'-メチレン-ビス(2-クロロアニリン)	101-14-4
4,4'-オキシジアニリン	101-80-4
4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	139-65-1
o-トルイジン	95-53-4
4-メチル-m-フェニレンジアミン	95-80-7
2,4,5-トリメチルアニリン	137-17-7
o-アニシジン	90-04-0
4-アミノアゾベンゼン	60-09-3

※14: 欧州共同体のアゾ染料使用禁止は、アゾ基の還元切断により上記の 22 の芳香族アミンの 1 つが生成される特定アゾ染料・顔料に適用される

別表 5-A19 オゾン層破壊物質(オゾン層保護法 特定物質)
(フロン(CFC)、ハロン、代替ハロン(HBFC)、代替フロン(HCFC)およびその他)

規制内容 (内容・用途)		主な法令
意図的使用禁止		・オゾン層保護法 ・モントリオール議定書
物質名 ^{※15}		CAS RN
トリクロロフルオロメタン(CFC-11)	A-I	75-69-4
ジクロロジフルオロメタン(CFC-12)	A-I	75-71-8
トリクロロトリフルオロエタン(CFC-113)	A-I	26523-64-8
1,1,2-トリクロロ-1,2,2-トリフルオロエタン(CFC-113)	A-I	76-13-1
1,1,1-トリクロロ-2,2,2-トリフルオロエタン(CFC-113a)	A-I	354-58-5
ジクロロテトラフルオロエタン(CFC-114)	A-I	1320-37-2
1,2-ジクロロ-1,1,2,2-テトラフルオロエタン(CFC-114)	A-I	76-14-2
1,1-ジクロロ-1,2,2,2-テトラフルオロエタン(CFC-114)	A-I	374-07-2
モノクロロペンタフルオロエタン(CFC-115)	A-I	76-15-3
ブロモクロロジフルオロメタン(ハロン-1211)	A-II	353-59-3
ブロモトリフルオロメタン(ハロン-1301)	A-II	75-63-8
ジブロモテトラフルオロエタン(ハロン-2402)	A-II	25497-30-7
1,2-ジブロモ-1,1,2,2-テトラフルオロエタン(ハロン-2402)	A-II	124-73-2
1,1-ジブロモ-1,2,2,2-テトラフルオロエタン(ハロン-2402)	A-II	27336-23-8
塩化フッ化メタン(CFC-13)	B-I	75-72-9
ペンタクロロフルオロエタン(CFC-111)	B-I	354-56-3
テトラクロロジフルオロエタン(CFC-112)	B-I	28605-74-5
1,1,2,2-テトラクロロ-1,2-ジフルオロエタン(CFC-112)	B-I	76-12-0
1,1,1,2-テトラクロロ-2,2-ジフルオロエタン(CFC-112a)	B-I	76-11-9
ヘプタクロロフルオロプロパン(CFC-211)	B-I	-
1,1,1,3,3,3-ヘキサクロロ-2,2-ジフルオロプロパン(CFC-212)	B-I	3182-26-1
ペンタクロロトリフルオロプロパン(CFC-213)	B-I	134237-31-3
テトラクロロテトラフルオロプロパン(CFC-214)	B-I	29255-31-0
1,1,1,3-テトラクロロ-2,2,3,3-テトラフルオロプロパン(CFC-214)	B-I	2268-46-4
トリクロロペンタフルオロプロパン(CFC-215)	B-I	-
1,2,2-トリクロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン(CFC-215)	B-I	1599-41-3
1,1,3-トリクロロ-1,2,2,3,3-ペンタフルオロプロパン(CFC-215)	B-I	1652-81-9
ジクロロヘキサフルオロプロパン(CFC-216)	B-I	42560-98-5
1,2-ジクロロ-1,1,2,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン(CFC-216)	B-I	661-97-2
クロロヘプタフルオロプロパン(CFC-217)	B-I	-
1-クロロ-1,1,2,2,3,3,3-ヘプタフルオロプロパン(CFC-217)	B-I	422-86-6
2-クロロ-1,1,1,2,3,3,3-ヘプタフルオロプロパン(CFC-217)	B-I	76-18-6
テトラクロロメタン(四塩化炭素)	B-II	56-23-5
1,1,1-トリクロロエタン(メチルクロロホルム)	B-III	71-55-6
ジクロロフルオロメタン(HCFC-21)	C-I	75-43-4
クロロジフルオロメタン(HCFC-22)	C-I	75-45-6
クロロフルオロメタン(HCFC-31)	C-I	593-70-4
テトラクロロフルオロエタン(HCFC-121)	C-I	134237-32-4
1,1,2,2-テトラクロロ-1-フルオロエタン(HCFC-121)	C-I	354-14-3
1,1,1,2-テトラクロロ-2-フルオロエタン(HCFC-121)	C-I	354-11-0
トリクロロジフルオロエタン(HCFC-122)	C-I	-
1,2,2-トリクロロ-1,1-ジフルオロエタン(HCFC-122)	C-I	134237-33-5
1,1,2-トリクロロ-1,2-ジフルオロエタン(HCFC-122)	C-I	354-15-4
ジクロロトリフルオロエタン(HCFC-123)	C-I	34077-87-7
2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン(HCFC-123)	C-I	306-83-2
1,2-ジクロロ-1,1,2-トリフルオロエタン(HCFC-123)	C-I	354-23-4

(別表 5-A19 の続き) 物質名 ^{※15}		CAS RN
クロロテトラフルオロエタン(HCFC-124)	C-I	63938-10-3
2-クロロ-1,1,1,2-テトラフルオロエタン(HCFC-124)	C-I	2837-89-0
1-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロエタン(HCFC-124)	C-I	354-25-6
トリクロロフルオロエタン(HCFC-131)	C-I	134237-34-6
1,1,2-トリクロロ-2-フルオロエタン(HCFC-131)	C-I	27154-33-2
1,1,2-トリクロロ-1-フルオロエタン(HCFC-131)	C-I	811-95-0
ジクロロジフルオロエタン(HCFC-132)	C-I	25915-78-0
クロロトリフルオロエタン(HCFC-133)	C-I	1330-45-6
2-クロロ-1,1,1-トリフルオロエタン(HCFC-133)	C-I	75-88-7
1-クロロ-1,1,2-トリフルオロエタン(HCFC-133)	C-I	421-04-5
1-クロロ-1,2,2-トリフルオロエタン(HCFC-133)	C-I	431-07-2
ジクロロフルオロエタン(HCFC-141)	C-I	25167-88-8
1,2-ジクロロ-1-フルオロエタン(HCFC-141)	C-I	430-57-9
1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(HCFC-141b)	C-I	1717-00-6
クロロジフルオロエタン(HCFC-142)	C-I	25497-29-4
1-クロロ-1,2-ジフルオロエタン(HCFC-142)	C-I	338-64-7
1-クロロ-1,1-ジフルオロエタン(HCFC-142b)	C-I	75-68-3
クロロフルオロエタン(HCFC-151)	C-I	110587-14-9
1-クロロ-1-フルオロエタン(HCFC-151)	C-I	1615-75-4
1-クロロ-2-フルオロエタン(HCFC-151)	C-I	762-50-5
ヘキサクロロフルオロプロパン(HCFC-221)	C-I	134237-35-7
ペンタクロロジフルオロプロパン(HCFC-222)	C-I	134237-36-8
1,1,3,3-テトラクロロ-1,2,2-トリフルオロプロパン(HCFC-223)	C-I	134237-37-9
トリクロロテトラフルオロプロパン(HCFC-224)	C-I	127564-91-4
1,3,3-トリクロロ-1,1,2,2-テトラフルオロプロパン(HCFC-224)	C-I	134237-38-0
ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	127564-92-5
3,3-ジクロロ-1,1,1,2,2-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225ca)	C-I	422-56-0
1,3-ジクロロ-1,1,2,2,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225cb)	C-I	507-55-1
1,1-ジクロロ-1,2,2,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	13474-88-9
1,1-ジクロロ-1,2,3,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	111512-56-2
1,2-ジクロロ-1,1,2,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	422-44-6
1,2-ジクロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	431-86-7
1,3-ジクロロ-1,1,2,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	136013-79-1
2,2-ジクロロ-1,1,1,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	128903-21-9
2,3-ジクロロ-1,1,1,2,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	C-I	422-48-0
1-クロロ-1,1,2,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン(HCFC-226)	C-I	422-55-9
2-クロロ-1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン(HCFC-226)	C-I	431-87-8 134308-72-8
3-クロロ-1,1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン(HCFC-226)	C-I	422-57-1
ペンタクロロフルオロプロパン(HCFC-231)	C-I	134190-48-0
テトラクロロジフルオロプロパン(HCFC-232)	C-I	127564-82-3 134237-39-1
トリクロロトリフルオロプロパン(HCFC-233)	C-I	134237-40-4
ジクロロテトラフルオロプロパン(HCFC-234)	C-I	127564-83-4
クロロペンタフルオロプロパン(HCFC-235)	C-I	134237-41-5
1-クロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC-235fa)	C-I	460-92-4
テトラクロロフルオロプロパン(HCFC-241)	C-I	134190-49-1
トリクロロジフルオロプロパン(HCFC-242)	C-I	127564-90-3 134237-42-6
ジクロロトリフルオロプロパン(HCFC-243)	C-I	134237-43-7
3,3-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロプロパン(HCFC-243)	C-I	460-69-5
クロロテトラフルオロプロパン(HCFC-244)	C-I	134190-50-4

(別表 5-A19 の続き) 物質名※15		CAS RN
3-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロプロパン(HCFC-244)	C-I	679-85-6
トリクロロフルオロプロパン(HCFC-251)	C-I	134190-51-5
1,1,3-トリクロロ-1-フルオロプロパン(HCFC-251)	C-I	818-99-5
ジクロロジフルオロプロパン(HCFC-252)	C-I	134190-52-6
クロロトリフルオロプロパン(HCFC-253)	C-I	134237-44-8
3-クロロ-1,1,1-トリフルオロプロパン(HCFC-253)	C-I	460-35-5
ジクロロフルオロプロパン(HCFC-261)	C-I	134237-45-9
1,1-ジクロロ-1-フルオロプロパン(HCFC-261)	C-I	7799-56-6
1,2-ジクロロ-2-フルオロプロパン(HCFC-261)	C-I	420-97-3
クロロジフルオロプロパン(HCFC-262)	C-I	134190-53-7
2-クロロ-1,3-ジフルオロプロパン(HCFC-262)	C-I	102738-79-4
クロロフルオロプロパン(HCFC-271)	C-I	134190-54-8
ジブロモフルオロメタン	C-II	1868-53-7
ブロモジフルオロメタン(HBFC-22b1)	C-II	1511-62-2
ブロモフルオロメタン	C-II	373-52-4
テトラブロモフルオロエタン	C-II	306-80-9
トリブロモジフルオロエタン	C-II	-
ジブロモトリフルオロエタン	C-II	354-04-1
ブロモテトラフルオロエタン	C-II	124-72-1
トリブロモフルオロエタン	C-II	-
ジブロモジフルオロエタン	C-II	75-82-1
ブロモトリフルオロエタン	C-II	421-06-7
ジブロモフルオロエタン	C-II	358-97-4
ブロモジフルオロエタン	C-II	420-47-3
2-ブロモ-1,1-ジフルオロエタン	C-II	359-07-9
ブロモフルオロエタン	C-II	762-49-2
ヘキサブロモフルオロプロパン	C-II	-
ペンタブロモジフルオロプロパン	C-II	-
テトラブロモトリフルオロプロパン	C-II	-
トリブロモテトラフルオロプロパン	C-II	-
ジブロモペンタフルオロプロパン	C-II	431-78-7
ブロモヘキサフルオロプロパン	C-II	2252-78-0
ペンタブロモフルオロプロパン	C-II	-
テトラブロモジフルオロプロパン	C-II	-
トリブロモトリフルオロプロパン	C-II	-
ジブロモテトラフルオロプロパン	C-II	-
ブロモペンタフルオロプロパン	C-II	460-88-8
テトラブロモフルオロプロパン	C-II	-
トリブロモジフルオロプロパン	C-II	70192-80-2
ジブロモトリフルオロプロパン	C-II	431-21-0
ブロモテトラフルオロプロパン	C-II	679-84-5
トリブロモフルオロプロパン	C-II	75372-14-4
ジブロモジフルオロプロパン	C-II	460-25-3
ブロモトリフルオロプロパン	C-II	421-46-5
ジブロモフルオロプロパン	C-II	51584-26-0
ブロモジフルオロプロパン	C-II	-
ブロモフルオロプロパン	C-II	1871-72-3
ブロモクロロメタン(ハロン-1011)	C-III	74-97-5
ブロモメタン(臭化メチル)	E-I	74-83-9

※15:これらの物質はここに列挙されていない異性体を含む可能性がある(オゾン層破壊物質)

別表 5-A20 放射性物質

規制内容（内容・用途）	主な法令
意図的使用禁止	・原子炉等規制法 ・放射線障害防止法
物質名	CAS RN
ウラン-238	7440-61-1
ラドン	10043-92-2
アメリシウム-241	14596-10-2
トリウム-232	7440-29-1
セシウム-137	10045-97-3
ストロンチウム-90	10098-97-2
その他の放射性物質	-

別表 5-A21 ジメチルフマレート(DMF)

規制内容（内容・用途）	主な法令
納入品の総質量における含有率 0.1ppm 超の含有禁止	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
物質名	CAS RN
ジメチルフマレート (DMF)	624-49-7

別表 5-A22 特定ベンゾトリアゾール

規制内容（内容・用途）	主な法令
意図的使用禁止	・化審法(第一種特定化学物質)
物質名	CAS RN
2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール	3846-71-7

別表 5-A23 化審法第一種特定化学物質(別表5の他の表で記載の物質/物質群は除いています)^{*16}

規制内容（内容・用途）	主な法令	
意図的使用禁止	・化審法(第一種特定化学物質)	
物質名	CAS RN	化審法官報公示 整理番号 MITI No.
ヘキサクロロベンゼン	118-74-1	3-76
1,2,3,4,10,10-ヘキサクロロ-1,4,4a,5,8,8-ヘキサヒドロ-エキソ-1,4- エンド-5,8-ジメタノナフタレン(別名アルドリン)	309-00-2	4-303
1,2,3,4,10,10-ヘキサクロロ-6,7-エポキシ-1,4,4a,5,6,7,8,8a-オクタヒ ドロ-エキソ-1,4-エンド-5,8-ジメタノナフタレン(別名ディルドリン)	60-57-1	4-299
1,2,3,4,10,10-ヘキサクロロ-6,7-エポキシ-1,4,4a,5,6,7,8,8a-オクタヒ ドロ-エンド-1,4-エンド-5,8-ジメタノナフタレン(別名エンドリン)	72-20-8	4-299
1,1,1-トリクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン (別名 DDT)	50-29-3	4-910
1,2,4,5,6,7,8,8-オクタクロロ-2,3,3a,4,7,7a-ヘキサヒドロ-4,7-メタノ-1H-イ ンデン、1,4,5,6,7,8,8-ヘプタクロロ-3a,4,7,7a-テトラヒドロ-4,7-メタノ-1H- インデン及びこれらの類縁化合物の混合物(別名クロルデン又はヘプタ クロル)	57-74-9 76-44-8 5103-71-9 5103-74-2 5566-34-7 6058-23-7 12789-03-6 27304-13-8 56534-03-3 56641-38-4	4-637 9-1646

(別表 5-A23 の続き) 物質名	CAS RN	化審法官報公示 整理番号 MITI No.
N,N'-ジトリル-p-フェニレンジアミン、N-トリル-N'-キシリル-p-フェニレンジアミン、又は N,N'-ジキシリル-p-フェニレンジアミン	620-91-7 15017-02-4 27417-40-9 28726-30-9 70290-05-0	3-146 3-365 4-332
2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール	732-26-3	3-540
ポリクロロ-2,2-ジメチル-3-メチリデンビスクロ[2.2.1]ヘプタン(別名トキサフェン)	8001-35-2	—
ドデカクロロペンタシクロ[5.3.0.0(2,6).0(3,9).0(4,8)]デカン(別名マイレックス)	2385-85-5	—
2,2,2-トリクロロ-1,1-ビス(4-クロロフェニル)エタノール(別名ケルセン又は p,p'-ジコホル)	115-32-2	4-226
2,2,2-トリクロロ-1-(2-クロロフェニル)-1-(4-クロロフェニル)エタノール(別名 o,p'-ジコホル) ^{※17}	10606-46-9	—
ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	87-68-3	2-121
ペルフルオロ(オクタン-1-スルホニル)=フルオリド(別名 PFOSF)	307-35-7	2-2803
ペンタクロロベンゼン	608-93-5	3-76
r-1,c-2,t-3,c-4,t-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン(別名 α-ヘキサクロロシクロヘキサン)	319-84-6	3-2250、 9-1652
r-1,t-2,c-3,t-4,c-5,-t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン(別名 β-ヘキサクロロシクロヘキサン)	319-85-7	
r-1,c-2,t-3,c-4,c-5,-t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン(別名 γ-ヘキサクロロシクロヘキサン又はリンデン)	58-89-9	
デカクロロペンタシクロ[5.3.0.0(2,6).0(3,9).0(4,8)]デカン-5-オン(別名クロルデコン)	143-50-0	—
6,7,8,9,10,10-ヘキサクロロ-1,5,5a,6,9,9a-ヘキサヒドロ-6,9,-メタノ-2,4,3-ベンゾジオキサチエピン=3-オキシド(別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	115-29-7 959-98-8 33213-65-9	—
ヘキサブROMシクロドデカン	3194-55-6 4736-49-6 25637-99-4 65701-47-5 134237-50-6 134237-51-7 134237-52-8 138257-17-7 138257-18-8 138257-19-9 169102-57-2 678970-15-5 678970-16-6 678970-17-7	3-2254

※16: 化審法第一種特定化学物質の一覧は下記 WEB サイトから入手可能

https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/intSrhSpclst?_e_trans=&slScNm=RJ_01_001

※17: 2021 年 4 月に化審法第一種特定化学物質追加される予定

別表 5-A24 労働安全衛生法(安衛法 政令第十六条第一項で定められた物質)※18

規制内容 (内容・用途)		主な法令
意図的使用禁止		・労働安全衛生法 (製造等が禁止される有害物等)
政令No.	物質名	
第1号	黄りんマツチ	
第2号	ベンジジン及びその塩	
第3号	4-アミノジフェニル及びその塩	
第5号	4-ニトロジフェニル及びその塩	
第6号	ビス(クロロメチル)エーテル	
第7号	β -ナフチルアミン及びその塩	
第8号	ベンゼンを含有するゴムのりで、その含有するベンゼンの容量が当該ゴムのりの溶剤(希釈剤を含む。)の5%を超えるもの	
第9号	第二号、第三号若しくは第五号から第七号までに掲げる物をその重量の1%を超えて含有し、又は第四号に掲げる物をその重量の0.1%を超えて含有する製剤その他の物	

※18: 石綿(政令では第4号)はランクAに指定しているため、本表には掲載せず

別表 5-B01 揮発性有機化合物(土壌汚染対策法 第1種特定有害物質)

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止かつ1重量%超の含有禁止	・土壌汚染対策法(第1種特定有害物質に指定される VOC)
物質名	CAS RN
クロロエチレン(別名 塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)	75-01-4
四塩化炭素	56-23-5
1,2-ジクロロエタン	107-06-2
1,1-ジクロロエチレン(別名 塩化ビニリデン)	75-35-4
1,2-ジクロロエチレン	540-59-0 156-59-2(cis 体) 156-60-5(trans 体)
1,3-ジクロロプロペン(別名 D-D)	542-75-6 10061-01-5(Z 体) 10061-02-6(E 体)
ジクロロメタン(別名 塩化メチレン)	75-09-2
テトラクロロエチレン	127-18-4
1,1,1-トリクロロエタン	71-55-6
1,1,2-トリクロロエタン	79-00-5
トリクロロエチレン	79-01-6
ベンゼン	71-43-2

別表 6. 用語の定義

用語	定義
禁止物質	化審法・第一種特定化学物質、労働安全衛生法・製造禁止物質、欧州 RoHS 指令・制限物質、欧州 REACH 規則・制限物質に指定された化学物質で、当社グループへの納入品および当社製品に含有される可能性が高いと判断された化学物質を指し、当社グループへの納入品については、原則として非含有の保証をして頂く必要がある化学物質
管理物質	本基準別表 2. に記載される化学物質を指し、当社納入品については、原則として含有有無および含有量、部位、用途などの含有情報を開示頂く必要がある化学物質
製造工程での使用全廃物質	本基準別表 3. に記載のオゾン層破壊法 特定物質、モントリオール議定書に規定される廃止対象物質(附属書 A~C、E)を指し、当社グループへの納入品の製造工程では使用を廃止して頂く必要がある化学物質
意図的使用(添加)	製品または部品等に特定の特性、外観、性質、属性または品質をもたらすために継続的な含有が望ましい場合に、製品の形成時に意識的に使用(添加)すること
非意図的含有	添加させることを意図していない「不純物、反応副生成物、分解物、ポリマー中の残留モノマー」など意図的使用ではなく含有される状態
不純物	天然素材中に含有され、もしくは反応過程で非意図的に生じた物質で、精製過程で除去しきれない物質
乾燥状態	製品を通常使用する状態と同等程度まで、溶媒(有機溶剤、水など)が揮発した状態